



STRIVING TOWARDS
SUSTAINABILITY

2019

持続可能性に向けた努力

会長兼CEOからの メッセージ

「ヴェオリアは、現在ならびに未来の世界の持続可能性を高めるという強い決意を持ち、資源へのアクセス・資源の保護と再生を可能にするソリューションの設計と配備を通じて、地球を資源で満たすことがミッションであると考えています。

私たちは、新しいビジネス・パラダイムを考え出す必要に迫られています。株主、従業員、顧客、サプライヤー、地域社会、そして未来を担う世代など、



さまざまなステークホルダー自身が従事し、関わりを持ち、リスクを取るビジネスです。グローバルなパフォーマンスに基づくこうしたビジネスビジョンを考え出し、実施する必要があります。

アントワーヌ・フレロ

ヴェオリア会長兼CEO

「地球を資源で満たす」という私たちのミッションは、2020年に向け、9つのコミットメント、12の主要指標と目標に具体化されています。

地球環境の保全は不可欠であり、私たちがサービスを提供する地域の持続可能な発展が私たちの目標であり、従業員の幸福が私たちのパフォーマンスを決定することから、これら3項目に関するコミットメントを策定し、私たちのコミットメントとパフォーマンスを開示することにしました。本報告書は、地球を資源で満たすヴェオリアのアプローチ、ならびに水、廃棄物、エネルギー事業の中から、アジアで実施された代表的な2018年のCSRの取り組みを記載しています。

4-11

地球を資源で満たす



循環型経済を促進し
天然資源を持続的に管理します



気候変動の抑制に
貢献します



生物多様性保全のため
環境に優しいアプローチを
推進します

12-19

地域を資源で満たす



ステークホルダーとの
新しい関係性や価値創造モデルを
構築します



地域の発展に貢献します



人類の健康と発展に
極めて重要なサービスを
供給・維持管理します

20-27

人々を資源で満たす



安全で健康的な労働環境を
保証します



専門家の育成と全従業員の
コミットメントを促進します



ダイバーシティを尊重し
基本的人権と社会的権利を
保証します



地球を資源で満たす

私たちのミッション「地球を資源で満たす」を遂行するために、ヴェオリアは、維持管理する現場を理想的な形で管理するとともに高効率・革新的な一連のソリューションをお客様に提供し、次の3つの目標達成に注力します。



循環型経済を促進し
天然資源を持続的に管理します



気候変動の抑制に貢献します



生物多様性保全のため
環境に優しいアプローチを
推進します

循環型経済を促進し 天然資源を持続的に管理します

2020年までの目標

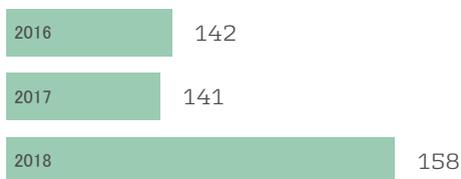
循環型経済関連の売り上げ38億ユーロを達成

2018年の実績

47億9,600万ユーロ

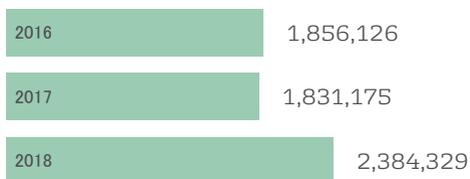
アジアにおける 再利用水量

(100万㎡)



アジアの全事業に対する 再生可能または代替エネルギー生産量

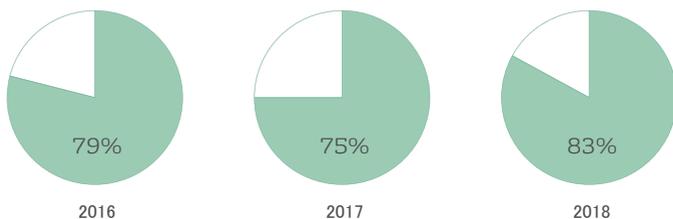
(MWh)



アジア地域の回収・再利用施設における 回収率

2018年のアジアにおける**実績**

4億8,600万ユーロ



私たちの存在理由、目的

ヴェオリアの存在理由・目的は、国連が掲げた持続可能な開発目標(SDGs)の達成に全力で取り組み、より良くより持続可能な未来を実現して、人類の進歩に貢献することにあります。これを念頭に、ヴェオリアは環境サービス事業を通じて地球を資源で満たす(Resourcing the world)という任務を自らに課しています。■■■



バイオマス熱利用温室

津軽(平川) バイオマスエナジープロジェクト - 日本

ヴェオリアはより健全な地域社会や地球環境の保全に向け、無駄を最小限に抑え、エネルギー再生を促進しながら、資源から最大限の価値を引き出すために、循環型経済を促進する解決策の創出に尽力しています。寒冷な地域では植物の生育期間を延ばすため温室が活用されますが、暖房が必要なため費用がかさみます。日本では、ヴェオリアとパートナー企業であるタケエイが提携し、津軽バイオマス発電所で発生する廃熱で温水(約35℃)を作り、近くのトマト栽培温室の暖房に使用しています。同様の計画は、花巻で試験的にきのこと栽培においても実施されています。



ヴェオリアの プラスチック事業

ヴェオリアグループ - グローバル

2018年に中国がリサイクル目的のプラスチック廃棄物の輸入を禁止したことで、他国は自国のプラスチック廃棄物処理の抜本的解決策を模索する必要に迫られることになりました。ヴェオリアは

廃棄物の減容化、管理、再利用の推進を目指すグループ、AEPW(Alliance to End Plastic Waste)のメンバーとして、この課題について東南アジア諸国と協議した際、ヨーロッパの既存システムからアイデアを得ました。

インドネシアでは、原材料価値と循環型経済の認知度向上と積極的な関わりを促進するため、消費者に身近で、ダイナミックなシステムをゼロから構築する貴重な機会を得ることができました。

気候変動の抑制に 貢献します

2020年までの目標

維持管理する廃棄物埋立処分場から生じるメタン60%以上を回収
1億トン(二酸化炭素換算)の排出削減
5,000万トン(二酸化炭素換算)の排出回避を達成

2018年の実績

51%
6,310万トン(累積)
2,440万トン(累積)

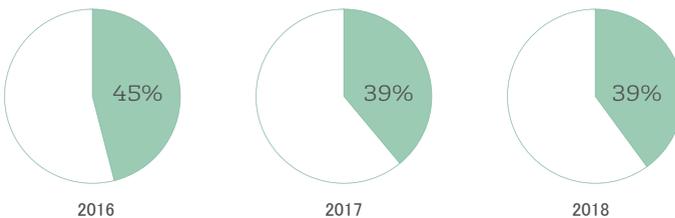
2016-2020年に アジアで削減された 累積CO²発生量(CO²相当トン)



2016-2020年に アジアで回避された 累積CO²発生量(CO²相当トン)



アジアで回収された メタンの割合



私たちの存在理由、目的

ヴェオリアは、経済、社会および環境に関する課題を包括的に捉えて解決を図ることによってのみ、人類の持続的発展が可能になると確信しています。これはヴェオリアの歴史に深く刻まれており、1853年の創業以来、公衆衛生と生活の質に不可欠な要素として飲料水を供給することで、この信念を示してきました。■■■



省エネルギー

クムホ・ペトロケミカル社
ゴム工場プロジェクト- 韓国

ウルサンにあるクムホ・ペトロケミカル社のゴム工場(O&M)では、電力を使ってポンプで原水を沈殿池に送水し、ポンプの吐出弁で流量を調整していました。

ヴェオリアは可変周波数駆動装置を設置して流量を調整し、電力消費量を抑え、吐出弁調整にかかっていた時間を短縮しました。



機器とエネルギー効率の改善

蘭州コンセッションプロジェクト - 中国



蘭州市給水有限公司グループの永達水務有限公司(Remote Water Supply Company)の管理する給水管路は、運営困難な状況にありました。この状況に対処するため、エンジニアが同社の給水管網を分析し、東港、金家、龍頭子にあるポンプ場の装置3台に関してエネルギー効率の高い羽根車とポンプを使った改修計画を立案しました。

新しい装置の効率向上により、年間140万人民币以上の電力費用が節約可能となると同時に、炭素排出量も削減される予定です。

生物多様性保全のため 環境に優しいアプローチを推進します

2020年までの目標

生物多様性面で重大な課題を持つ全ての施設で
診断を行いアクションプランを展開

2018年の実績

60%

生物多様性面で重大な課題を持つ アジア地域の現場で診断を実施し アクションプランを策定



私たちの存在理由、目的

現在手がける水・廃棄物・エネルギーの各事業において、ヴェオリアは基本的サービスと天然資源の活用方法を改善し、天然資源を効率的に保全、利用、リサイクルするための各種ソリューションを世界中の自治体および企業のお客様に提供しています。当社とお客様の環境フットプリントを改善することが、私たちの事業の中心であり、ビジネスモデルです。■■■



アジア生物多様性 戦略プラン: 能力育成

ヴェオリア アジア - アジア

持続可能な開発の実現に向けたヴェオリアのコミットメントの鍵は、生物多様性の保護であり、中国は保全が必要な優先国として認定されています。

この目標達成の第一歩は、企業と国の意識を高めることです。香港のGreen Valley Landfillでは従業員向けワークショップが開催され、プレゼンテーション、ケーススタディ、現地視察が行われました。その他、アジア地域の従業員のために英語、中国語、日本語でのe-ラーニングツール「生物多様性のための行動」の提供も開始しています。これらの取り組みは、ヴェオリアの従業員、顧客、パートナーに対し、当社の本課題に関する立場を明らかにするとともに、事業活動における課題との統合を促進しています。



デジタル技術を 自然に活用する

唐山プロジェクト - 中国

トウモロコシ畑の跡地に建設された、ヴェオリアの施設周辺では、生物多様性の促進を目的とした景観整備が予定されており、複数種の木の植林が計画されていました。しかし、従業員の生物多様性に対する関心はあまり高くなく、この取り組みは十分認識されていませんでした。

木を使って生物多様性に関する様々な問題に対する意識を高めるために、敷地内の樹木に、樹木の種類と植林された日の情報が分かるQRコードを貼り付けました。将来的にはこれらを利用した研修活動の実施を目標にしています。



地域で満ちた

資源を

ヴェオリアのビジネスには、地元地域と密着し、人々の生活と直接的に関わるという特性があります。

ヴェオリア・グループは専門技術と独自のサポート・ソリューションにより、多くの国々で必要不可欠なサービスへのアクセスを広範囲に改善し、委託元である各自治体の期待に応えています。さらに私たちは、共に価値を創出し、起業家精神とイノベーションを支援し、また持続可能な購買方針の一環としてサプライヤー各社との責任ある関係を維持できる、ステークホルダーとの新しい関係モデルの構築を考えています。



ステークホルダーとの新しい関係性や価値創造モデルを構築します



地域の発展に貢献します



人類の健康と発展に極めて重要なサービスを供給・維持管理します

ステークホルダーとの 新しい関係性や価値創造モデルを 構築します

2020年までの目標

世界各地域と各成長事業において、
価値創造に基づく11の主要な提携関係を締結

2018年の実績

100%

主要パートナーシップ

ヴェオリア
グループ

ダノン
IBM
EPM
Huawei
SwissRe
ネスレ

ヴェオリア アジア

タケエイ

ヴェオリアと日本の総合環境マネジメント企業であるタケエイとのパートナーシップは、天然資源の循環型・地域型の利用を推進することに主眼を置いています。2カ所のプラントに燃料を供給し、2万2,000世帯の消費電力に相当する年間100GWhを平川市と花巻市に提供しています。

ヴェオリアとタケエイはこの発電によって本州地域の再生可能エネルギー生産量を増やし、年間4万トンのCO2発生を抑制しています。





エコラベル付き製品の購入

Litzer焼却プラントプロジェクト - 台湾

廃棄物を減らすための最善の方法は、グリーン購入です。環境と人間の健康への影響を最小限に抑えることを目的とし、リサイクル材料から作られた製品を購入したり、省エネ設計のものを購入することを指しています。

当社は、政府認定のエコラベル付き製品を優先的に購入しています。エコラベル付き製品とは、リサイクル材料を使用し、リサイクル可能で、低公害または省エネであることについて、環境保護庁による認証を受け、認定書が発行されている製品です。こうした製品の購入は、エコ製品のさらなる生産と購入を促し、モデルケースを示すことでグリーン消費主義を奨励することにもつなげています。



地元NGOと連携した 処理場で排出される 廃棄物の アップサイクル

Nilothi廃水処理プロジェクト - インド

デリー近郊の2つの上下水道施設で発生している廃棄物の多くは、業者による廃棄でした。ヴェオリアは、環境問題への取り組みとしてだけでなく、材料の再利用における積極的な貢献という観点から、これらの廃棄物に第2の命を吹き込みたいと考えました。

#WeAreResourcersの立ち上げに際し、ヴェオリアインドでは、環境問題に取り組む地元NGO“Swechna”と提携し、施設からのスクラップをアップサイクルするという革新的なアプローチを進めました。これらスクラップから使用可能な資源が選別され、ソファ、プランター、おしゃれな財布などに生まれ変わっています。

地域の発展に貢献します

2020年までの目標

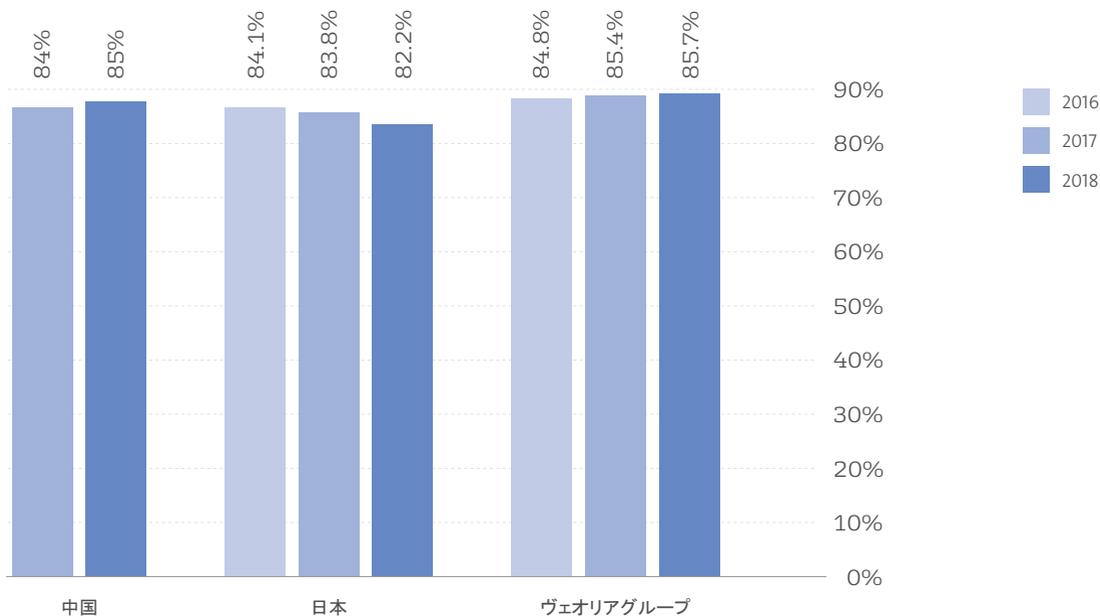
ヴェオリアの支出に占める地元への投資額を80%超で維持

2018年の実績

85.7%

地域再投資率

(KPI CSR)



私たちの存在理由、目的

ヴェオリアは、高水準の技術的ノウハウと人財を有し、地域密着であると同時にグローバルな企業であり、長期的な視野に立って事業に取り組んでいます。長年積み重ねてきた経験とサービス品質、そして高いイノベーション創出能力を生かして、お客様に長期的な成果を保証します。■■■

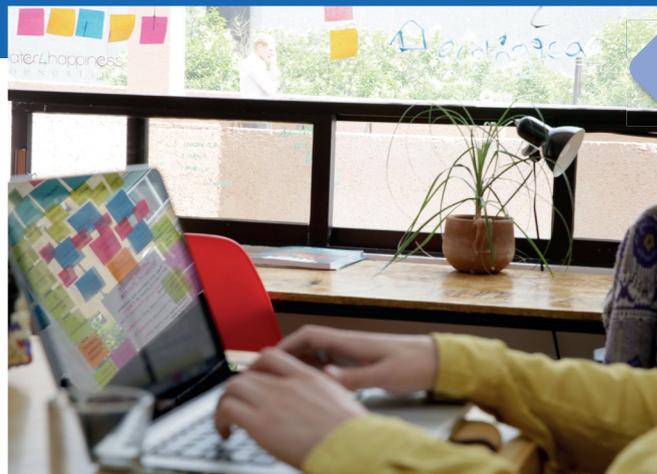


オープンキャンパスデーイベント “リソーサーとしての行動”

ハルビン都市熱供給ネットワークプロジェクト- 中国

ハルビンでは、若い世代にヴェオリアの持続可能な開発の概念を広めることが必要であると認識し、採用シーズン中にキャンパスイベントを開催しました。当社初の構内オープンデーイベントには、ハルビン科学技術大学 (Harbin University of Science and Technology) の学生82名と教師2名を招待しました。

このイベントでは、生物多様性、資源再生、ジェンダーバランスなどをテーマとして取り上げ、生態学的・社会的問題に関する教育を通じて、ヴェオリアの価値観を学生たちに伝えました。



POPup India

ヴェオリア インド - インド

ヴェオリアインドは、ソーシャルスタートアップ企業と連携し、地域のビジネス課題に対するソリューションの創出と実行を目的とした、POPup Indiaを立ち上げました。ヴェオリアのパリチェーンと調和を図りつつ、地域レベルで社会、経済、環境に良い影響をもたらす機会をソーシャルスタートアップ企業に提供しています。

当社は地元のインキュベーター“Ennovent”と協力して、インドの固形廃棄物管理ソリューションの研究を行い、基本的サービスのアクセスを促進しています。たとえば、ソーシャルビジネス企業の“HasiruDala”と共同で、従業員の健康・安全リスクに関する意識を高めるための研修モジュールを開発しています。このモジュールは、プラスチック収集におけるパートナー候補の企業や団体に配布されるだけでなく、自治体や企業、NGOも使用する予定です。

人類の健康と発展に極めて重要な サービスを供給・維持管理します

2020年までの目標

国際連合のミレニアム開発目標 (MDGs) への寄与と同様に、
2015年9月に採択された持続可能な開発目標 (SDGs) へ貢献

2018年ヴェオリアグループの実績

9,500

万人に
飲料水を提供

6,300

万人に
下水処理サービスを
提供

4,300

万人に
ごみ収集サービスを
提供

700

万人に
暖房サービスを提供

2018年アジアの実績

3,700

万人に
飲料水を提供

1,400

万人に
下水処理サービスを
提供

80

万人に
ごみ収集サービスを
提供

150

万人に
暖房サービスを提供

私たちの存在理由、目的

私たちの会社は、単に所得を得て安全衛生が尊重されるだけの場ではなく、誰もが自分の仕事に目的意識を見出し、やりがいのある集団活動と個人の達成に全力を注ぐコミュニティです。作業員と技術者が大半を占めるヴェオリアの従業員には、研修・訓練を通じてスキルの向上を図っています。■■■

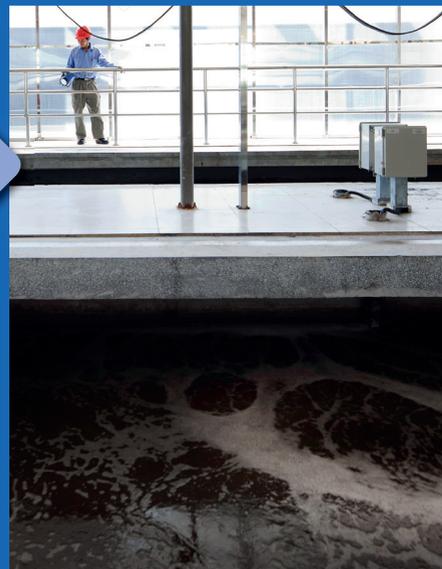


日本初の長期下水道 コンセッション事業

浜松下水道コンセッションプロジェクト - 日本

基本的サービスへのアクセス確保というヴェオリアの取り組みの一環として、当社は浜松市の排水および下水管理を委託されることとなりました。これは、都市下水管理における日本初の長期コンセッション契約となり、日本政府が推進した官民パートナーシップとしても初となる取り組みです。

当社は、監視と遠隔プラント管理を改善するITシステムの統合とともに、全体的な運用、メンテナンス計画、コストの最適化を担当しています。



地域社会の意識の向上と 安全な飲料水利用の推進

ヴェオリア・インド- インド

Pop Up Indiaイノベーションプログラムの入札の結果、デリーを拠点とするFORCEというNGOがヴェオリアとのパートナーシップを締結し、デリー郊外のNangloi Water Servicesと飲料水の供給契約を結びました。既存の社会福祉チームの能力を増強し、Nangloiの管轄地域において、安全な飲料水の供給を促進・強化するための、持続可能な地域モデルとなっています。

このモデルは地域社会の意識を高めるさまざまな取り組みや、すべての住民に安全な飲料水を供給する、新たな水道接続を推進するキャンペーンによって実現しました。プログラムは今後6ヶ月間にわたり毎週、300世帯ずつ拡大する予定です。本活動は安全な水に対する関心と意識を高め、地域社会の合法的な水道接続を目的に計画されています。



人々を満たす 資源で

ヴェオリアの最も重要な責任は、17万1,495名の従業員の福利厚生とやりがいを保証することです。統合の進んだ新生ヴェオリアグループは、選ばれる企業として、従業員ならびに地域に対する社会的責任を全うする強い意思があります。私たちのコミットメントは、安全衛生の優先、従業員の専門的な能力の開発、マネージャークラスの社会的責任に対するコミットメント、そして社内でのステークホルダーを尊重し対話を重ねることに反映されています。



安全で健康的な
労働環境を保証します



専門家の育成と
全従業員の
コミットメントを促進します



ダイバーシティを尊重し
基本的人権と社会的権利を
保証します

安全で健康的な労働環境を 保証します

2020年までの目標

労働災害数率を6.5以下に抑制

2018年の実績

8.47

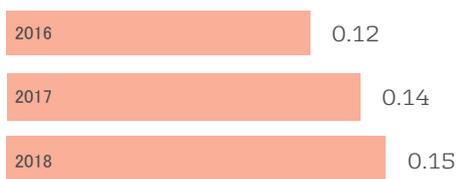
労働災害数率は作業時間百万時間あたりの災害件数を指すグループで採用されている指標です。

アジアにおける 負傷頻度



負傷頻度6.5未満

アジアの 災害強度率



私たちの存在理由、目的

全ての国、あらゆる役職において従業員一人ひとりの責任と自主性を尊重しており、職業上の男女平等を推進しています。またヴェオリアは、特に従業員代表組織との間で社会対話を促進し、従業員が組織的な活動を自らのものとして受け入れられるよう推進しています。■■■

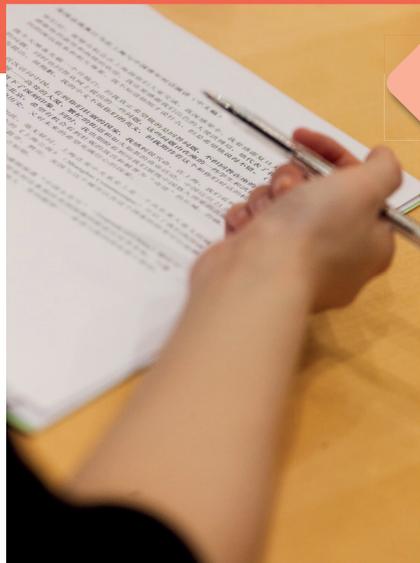


ワークライフバランス 講座

Lutsao焼却プラントプロジェクト - 台湾

ヴェオリアは、従業員の健康的なワークライフバランスを奨励することで、身体的・精神的に快適な暮らしを推進するにとどまらない福利厚生支援に尽力しています。

当社は、専門家の支援を得て「幸福のコード」と「身体的ストレスからの解放」という2つの講座を開講しました。この講座は、プラス思考、身体が発するサインの重要性理解を目的としました。また、従業員が今を大切に生きること、自分自身の欲求を認識し、健康と安心を尊重することの意義が講義されました。



建設作業の安全衛生 ツールボックスと ポケットブック

ヴェオリア中国 - 中国

ヴェオリアの掲げる基準を満たすため、当社では建設スタッフと協力業者に一律の研修と自己評価ツール、研修および参考資料を提供しています。ヴェオリア中国の労働安全衛生部門は、実用的な2種類の資料とその使用方法に関する研修用ビデオを作成しました。

A6サイズのポケットサイズ参考資料には、建設や維持管理の監督者の重要事項である、ハイリスク管理や安全基準などの項目が含まれています。A4サイズのツールボックスと教本(安全衛生に関して説明された資料)には、協力業者を含む建設スタッフがすぐに仕事で活用できる最新の各種トレーニング教材が含まれています。

専門家の育成と全従業員のコミットメントを促進します

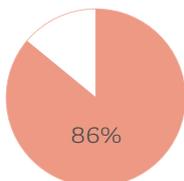
2020年までの目標

毎年、75%以上の従業員に研修を実施
管理職のコミットメント率80%以上を維持

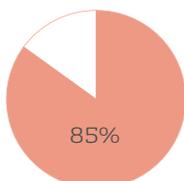
2018年の実績

75%以上の従業員に対し、年間ひとつ以上の
研修を実施
マネージャークラスのコミットメント率： 89%

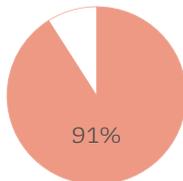
ひとつ以上の研修プログラムに参加した アジア従業員の割合



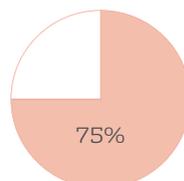
2016



2017

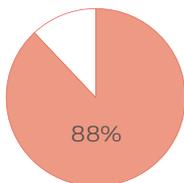


2018

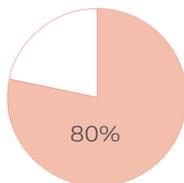


2020年アジア目標

アジア地域のマネージャークラスの コミットメント率(%)



2016
2017
2018



2020年アジア目標

マネージャークラスのコミットメント率
を80%以上に維持

私たちの存在理由、目的

ヴェオリアは事業を行うあらゆる場所における法令と規則を遵守します。さらに、責任・団結・尊重・革新・顧客志向という当社の価値観を反映させた倫理規則を適用し、従業員に広く周知させています。■■■



EmpowHER— アジアの女性リーダー育成プログラム

ヴェオリア アジア- アジア

さまざまな偏見や障壁が働く女性の成功を左右し、能力を最大限発揮するのを妨げています。そこで、ヴェオリア中国の人材育成部門は、女性従業員のリーダーシップ発揮を目的として、EmpowHERという新しい取り組みを考案しました。この施策は、女性が自尊心を高め、自分自身の資質や才能を見極め、自己抑制的な行動パターンを克服し、人的ネットワークを広げることを目的としています。参加者は横のつながりも構築できるメンタリングネットワークにも参加できます。メンタリングネットワークでは、キャリア指導を行うアドバイザーが割り当てられ各人に定期的にアドバイスを受けることができます。

2017年に開始して以来、3回のEmpowHerセッションが終了しています。このうち2回が英語、1回が中国語で行われ、アジアで50人を超える女性管理職がこのプログラムに参加しました。



ワークライフ バランスを 促進する社内託児所

OnyxTa-Hoごみ収集プロジェクト、
Yong Kang焼却施設プロジェクト - 台湾

働く親、特に小さな子どもをもつ母親は大きな課題に直面しています。ヴェオリアは、母乳の搾乳に必要なものがすべて揃っているなど、安全で快適な環境の整った託児室を作ることで、親と従業員の両方の役割をこなさなければならない状況から少しでも解放されるようにサポートしています。この取り組みにより、家庭でのストレス軽減や職場での生産性改善だけでなく、就職を諦めてしまっていた優れた人材の確保につながっています。

より女性にやさしい職場環境を作ることへの貢献は、男女平等と職場の多様性に対する私たちの取り組みを表し、従業員を大切にするという当社の明確なメッセージを発信しています。

ダイバーシティを尊重し 基本的人権と社会的権利を保証します

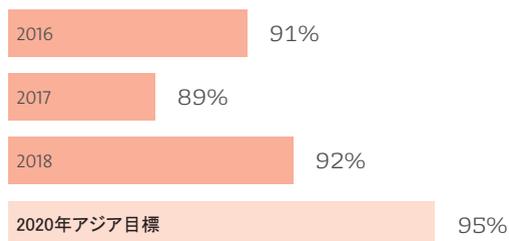
2020年までの目標

社会対話の対象となる従業員の比率を95%まで引き上げ

2018年の実績

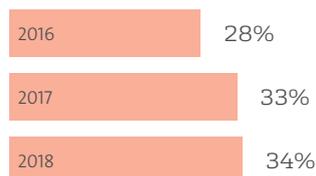
88.9%

アジアにおける 社会対話対象従業員の割合



社会対話の対象となる従業員の比率:95%以上

アジアにおける 女性従業員の割合



私たちの存在理由、目的

ヴェオリアの繁栄の礎は、お客様や株主、従業員、サプライヤー、そして現在および将来の世代を含めた全てのステークホルダーに役立つ存在であることです。ヴェオリアの実績は、関係する多様なコミュニティに合わせて、さまざまな次元で評価されます。ヴェオリアは、そうした個々の次元に対して同等の関心を払い、同一の高い基準を要求します。このように、ヴェオリアは環境を保護し、人類の基本ニーズに応えながら、未来への準備を進めています。■



ヴェオリア香港施設の グリーンワークショップ

ヴェオリア香港 - 香港

ヴェオリア香港で新たに始まった包括的なゼロプラスチック方針“Plastic Free Veolia”の導入イベントとして、全4回のLunch & Learnグリーンワークショップが従業員を対象に開催されました。

このワークショップを通して、廃プラスチックによる世界的危機、再生可能エネルギー問題、気候変動の影響についての認識が高まりました。また、香港の市民そして経済界の一員として、変化を先導するヴェオリアの役割にも目を向けました。ワークショップでは、使い捨てのプラスチック製ナイフ、フォーク、スプーンを使用する代わりに、参加者に贈られた再利用可能な銀食器の使用が提案されました。



We Are Resourcers チームビルディング: 演じて絆を深め、学ぶ

ヴェオリア シンガポール - シンガポール

2018年、ヴェオリアで“We Are Resourcers”という積極性と協調性を促進するためのキャンペーンが開始しました。キャンペーンの一環として、マネジメントメンバーと従業員はチームビルディングのトレーニングに参加し、Resourcersとしての姿勢や行動のあり方を示す、3つのメッセージ:「私たちは楽観的に考えます」、

「私たちは共に前進します」、「私たちは決してあきらめません」を実践するゲームを通して絆を強めました。



従来のチームビルディングでは各部門の結束が高まりましたが、この新たな試みで、参加者は部門や部署の枠を超えて、友情とより大きな一つの共同体としての意識とつながりを深めました。

Resourcing the world

Veolia Asia

Corporate Social Responsibility Department
40/F, One Taikoo Place, Taikoo Place, 979 King's Road, Hong Kong